

# ゆりの里だより

## 謹賀新年

新たな年となり、皆様方におかれましては、素晴らしい新年をお迎えになられた事と心からお喜び申し上げます。昨年にも運営等に格別なるご理解・ご協力を賜り、心から感謝御礼申し上げます。ゆりの里も平成十八年十月の開設から十一年目を迎え、今年も二年目に突入致します。改めて社員一同初心に戻り、ゆりの里が何を目的として開設され、運営方針が何かを見詰め直しつつ、その為には何をどうすべきかを再確認し令い新年を迎えております。

認知症対応型グループホームゆりの里、有料ホームとしての宅老所ゆりの里、自立支援型高齢者住宅ゆりの里、共々にすべての考え方が利用者様主体を基本とし、貴重な一日一日を今日限りと言う気持ちで取り組み、利用者様が何をどう臨まれておられるかを我々は見抜き悟り、寄り添ったケアを日々研鑽し続け感謝の気持ち一心でとにも過ぎせて頂いております。昨年は、人材不足が問題となる中、新たに頼もしい男性職員四名・女性一名が家族として仲間入りいたしました。研修もほぼ終了間近の中、利用者様と馴染み共に笑いながら精一杯修行を重ねております。社員教育の基本として、当たり前前々のことをご当たり前にできる社員育成に何一つ妥協することなく、全ては利用者様の為、そして個々の性徴の為に今まで以上に力を注いで参ります。

今年には六十年に一度めぐってくる丁酉年と申します。最強の強運を取り込める年、私も自分の年を迎え、一層羽ばたき、集大成を築きたいと、今まで以上に気を引き締め、自分の責務をどう全うすべきかを元旦より頭に描いております。利用者様お一人お一人に気持ちよくお過ごし頂くために宅老所の改修工事も行っ計画でございます。

全てにおいて、分身でもある社員一丸とならなければ達成できないだけに、共にそれぞれの役割を全力投球にて全うして参ります。ご家族様はじめ関係者皆様様の支えがあればこそ、今年も社員共々厳しくご指導ご鞭撻を賜ります様、どうぞ宜しくお願い申し上げます。今年一年健康で喜び多い輝かしい今まで以上に素晴らしい年となります様祈念申し上げます。

平成二十九年一月吉日

優しい時間（とき）の流れる、

絆強い極楽の園

人情・心通わす第二の家 ゆりの里



株式会社創寿会 ゆりの里

代表取締役 相川久仁子

# 消 防 訓 練



訓練用消火器を使用して、消防局職員の指導の元で、操作訓練を行いました。  
また施設内の消火・通報設備の使用方法について消防職員指導で学びました。

# ク リ ス マ ス 会



ギターや尺八の生演奏、フラダンスの踊り、ドキドキのくじ引き、すきやきの鍋を囲み、皆の笑顔が飛び交いました。

# 餅 つ き



今年最後の行事、餅つきを行いました。利用者様、職員全員で餅つきを行い、「よいしょよよいしょ」の威勢のいい掛け声が飛び交いとても賑やかに行われました。お昼のおやつは、ねりくりを頂き、とっても美味でした。